

『Mind Charging』

第 47 回 発行：入試広報室 発行日：令和 2 年 6 月 1 日

春日俊彰(オーディー:芸人)の名言



世の中、全て意味があるものばかりじゃないんだよ。

前回のコラムで相方の若林さんを紹介したので、今回は予想通りだったのではないのでしょうか。今回はお笑い芸人コンビ『オーディー』の、春日俊彰さんの名言です。芸人としてだけでなく、ボディビルダーとしても有名で、さらに水中ウエイトリフティングのギネスホルダーでもあります。また、自他共に認める“妹思い”だそうで、妹の結婚式に参列した際に花嫁姿を見た瞬間、感極まって号泣したと 2009 年 12 月 12 日放送のニッポン放送オーディーのオールナイトニッポンで明かしていたそうです。また、妹から春日へのメッセージの際は、周りから泣いていることを悟られないよう、ずっと上を向いて誤魔化していたという心温まるエピソードもあり、彼らの漫才のスタイルなどからも相方への信頼が感じられる『優しい人』というイメージです。

今回の言葉にもあるように、世の中は『全く』や、『そこまでする』という言葉が前についたりもしますが、『意味がない』と思うことが多々あります。ただ、全て効率化ばかりを追い求めると大切なことまで見落としてしまうリスクもあると思います。今までみなさんが『経験』をすることによって身につけることができた力は、数々の『意味がない』ことが含まれていて、それがなければもっと早く身につけていたのか、それがあったからこそなのか…。後者であれば、もはやそれは意味があることなのですが、単体で見ると意味がないと感知することが、意味があることを発見する一助になる可能性は否定できません。そういう意味では、『意味があるものばかりではないが、意味がないものも思っているほど多くはない』ということではないでしょうか。

効率化ばかり求めない方がよいと述べましたが、完全に非効率なことが明確にわかっているのにも関わらず、それを選択することは『無駄』でもあります。みなさんはこの期間に、たっぷりある時間を使って様々なことを考え、多くの『気づき』があったらうと思います。徐々に日常を取り戻し始める中で、『元に戻る』のではなく、『リスタートする(進む)』ために、これまでの気づきをフル活用し、それぞれが大きな成果を上げるための様々な取り組みを展開していくことで、みなさんの『個性』が色とりどりに散りばめられた、パワーUPした正智深谷高校にしてくれるものと信じています。(編集委員：入試広報室 鈴木)

春日 俊彰(かすが としあき 1979 年 2 月 9 日～)は、日本のお笑いタレント。お笑いコンビ・オーディーのボケ担当。所属事務所はケイダッシュステージ。芸人の他に YouTuber、ボディビルダー、元キックボクサー、フィンスイミング選手、エアロビクス競技者、ウエイトリフター、ドッグダンス競技者、水中ウエイトリフティングギネスホルダーなどでもある。埼玉県所沢市出身。既婚。(Wikipedia 参照)